



山本卓卓 作・演出・振付
Suguru Yamamoto
[範宙遊泳]

東京芸術祭 2022 芸劇オータムセレクション
となり街の
知らない踊り子
The Unknown Dancer In The Neighborhood

北尾亘 振付・出演
Wataru Kitao
[Baobab]

会場：東京芸術劇場 シアターイースト

2022年(令和4年)
11/4(金) - 11/6(日)

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre



アサヒグループジャパン株式会社

主催：東京芸術祭実行委員会 [豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、公益財団法人東京都歴史文化財団 (東京芸術劇場・アーカウソニル東京)、東京都]
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)、独立行政法人日本芸術文化振興会
協賛：アサヒグループジャパン株式会社

お問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 電話 0570-010-296(休館日を除く 10:00 ~ 19:00)



東京芸術祭 2022 芸劇オータムセレクション

山本卓卓

作・演出・振付
Suguru Yamamoto
[範宙遊泳]

The Unknown Dancer In The Neighborhood

となり街の
知らない踊り子



北尾亘

振付・出演
Wataru Kitao
[Baobab]

会場：東京芸術劇場 シアターイースト

2022年(令和4年)
11/4(金) - 11/6(日)

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



「演劇」×「ダンス」 異なるルーツを持つ2人による傑作を構想も新たに上演！

現代社会におけるコミュニケーションの諸問題を独自の手法で描き出す劇作家・山本卓卓のテキストと、老若男女から電車や犬に至るまで25役を巧みに踊り演じ分けるダンサー北尾亘の身体がコラボレートした『となり街の知らない踊り子』。今作は2015年初演以来、横浜、東京、NYなど国内外で上演され好評を得た作品

です。コロナ禍を経験した今、山本と北尾が再びタッグを組み、構想も新たにパワーアップした舞台づくりに挑みます。『バナナの花は食べられる』で岸田國士戯曲賞を受賞した山本卓卓の言葉と、ダンスシーンを牽引する北尾亘の身体がハイブリッドして、舞台ならではの表現を展開する！



PHOTO: Kenji Kagawa

●北尾亘 プロフィール
ダンスカンパニー<Baobab>主宰、全作品の振付・構成・演出を担う。単独公演ほか国内外のフェスティバルに参加。舞台作品をはじめ TVドラマ、CM、映画などに多数振付を提供。ダンサー・俳優として、近藤良平・杉原邦生・熊谷拓明などの作品に出演。日本全国でWS講師やアウトリーチ活動を展開。近年は芸劇danceワークショップ『東京ディグ/ライズ』を構想から立ち上げ、WS講師から発表会の演出・振付を担う。尚美学園大学・桜美林大学・多摩美術大学非常勤講師。ベッシー賞(ニューヨーク・ダンス & パフォーマンス賞)「OUTSTANDING PERFORMER 部門」(2020年)ノミネート、横浜ダンスコレクション2018コンペティションI「ベストダンサー賞」ほか、多数受賞。2021年より横浜ダンスコレクションコンペティションII審査員を務める。



PHOTO: 雨宮透貴

●山本卓卓 プロフィール
劇作家・演出家。範宙遊泳代表。1987年山梨県生まれ。幼少期から吸収した映画・文学・音楽・美術などを芸術的素養に、加速度的に倫理観が変貌する現代情報社会をビビッドに反映した劇世界を構築する。オンラインをも創作の場とする「むこう側の演劇」や、子どもと一緒に楽しめる「シリーズおとなも子どもも」、青少年や福祉施設に向けたワークショップ事業など、幅広いレパートリーを持つ。アジア諸国や北米で公演や国際共同制作、戯曲提供も多数。『幼女X』でBangkok Theatre Festival 2014最優秀脚本賞と最優秀作品賞を、『バナナの花は食べられる』で第66回岸田國士戯曲賞を受賞。公益財団法人セゾン文化財団フェロー。

長く演劇をつくっていると、作品が私の手元を離れて自立していく方がずっといい、と感じることがある。この作品も紛れもなくそれで、私と北尾はこの作品に牽引されるように海外へ赴き、さまざまな濃い経験を積み重ねた。その積み重ねがパンデミックを機にパタリと止まって、私と北尾はそれぞれの場所で別々の経験を積み重ねた。その線が久しぶりに交差する。

本作の初演は2015年にシリアで起きた日本人記者人質殺害事件を頭の片隅に置きつつ創作された。当時の観客は、国内外問わずその切実の普遍を感じとってくれたが、今の我々はきっと時間の積み重ねのなかであの当時を忘れていた。たった7年前のことが、厄介なウィルスや、またはじまってしまった新たな戦争によって過去にされていく。我々人間は時間に抗えない。そして誰かにとっての他者であることも抗えない。この抗えなさを人質にとって無関心は「しょうがないだろ？」と笑う。

しょうがないことはわかっている。でも、そうした経年がもたらしていく無関心に、他者性に、その嘲笑に、行き場のない怒りを踊りに込めることが人間にはできるはずだ。魂の安らかさを祈るための凶暴な踊りが、あるはずだ。

終わってはいない。ずっと続いているのだ。

山本卓卓

『となり街の知らない踊り子』これまでのあゆみ

2015 5/7-11	ST スポット (横浜)
2016 2/11,12	TPAM2016 加藤弓奈ディレクション YCCヨコハマ創造都市センター 3F (横浜)
2016 12/1-4	フェスティバル/トーキョー 16 (東京) まちなかパフォーマンスシリーズ あうるすぽっとホワイエ
2017 3/22,23	Eternity Playhouse (シドニー)
2020 1/10-14	The Public Theater's Under the Radar Festival 2020 Japan Society (ニューヨーク)

【公演情報】

会場：東京芸術劇場 シアターイースト

【チケット料金】(全席自由・入場整理番号付・税込)

- 一般 3,500 円
- 65 歳以上 3,000 円
- 豊島区民割引 3,000 円
- 25 歳以下 2,500 円
- 高校生以下 1,000 円

【タイムテーブル】 ※開場は開演の30分前

11月	4日(金)	5日(土)	6日(日)
13:00		●	●
18:00		●	
19:00	●		

【チケット発売日】：9月10日(土) 10:00～

*未就学児入場不可

【チケット取扱い】

■東京芸術劇場ボックスオフィス

<https://www.geigeki.jp/t/>

※24時間受付(メンテナンスの時間を除く)

TEL 0570-010-296 (休館日を除く 10:00～19:00)

※一部携帯電話、PHS、IP電話からは、ご利用いただけません。

窓口 営業時間：休館日を除く 10:00～19:00

- チケットぴあ <https://pia.jp/t/geigeki> (Pコード：514-549) セブン-イレブン
- イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード：33939) ローソン、ミニストップ店内 Loppi

作・演出・振付：山本卓卓(範宙遊泳)

振付・出演：北尾亘(Baobab)

美術：中村友美 舞台監督：原口佳子
 照明：富山貴之 制作：目澤芙裕子 白井美優
 音響：池田野歩
 衣裳：矢内原充志 宣伝美術：宮本英一(scart)
 映像：須藤崇規 宣伝写真：SAP CHANO
 演出助手：中村未希 宣伝衣装・スタイリング：飯嶋久美子

制作協力：急な坂スタジオ、合同会社範宙遊泳
 Baobab、有限会社ゴーチ・ブラザーズ

●未就学児入場不可。●65歳以上、25歳以下、高校生以下チケット、豊島区民割引は東京芸術劇場ボックスオフィスにて取扱い(枚数限定・前売のみ・要証明書)。●障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご観劇いただけます。(要事前申込)詳細は、劇場ボックスオフィス、または当劇場webサイト(鑑賞のサポート)にてご確認ください。●車いすで鑑賞を希望のお客様は、ご案内できるスペースに限りがあるため、ご来場前に東京芸術劇場ボックスオフィス(0570-010-296)へお問い合わせください。●一般料金のチケットで割引対象者が入場されても差額の返金はできません。また、割引のチケットで一般の方がご入場される際は、公演当日に受付で差額のお支払をお願いいたします。●営利目的の転売は固くお断りいたします。●やむを得ぬ事情により、公演情報等に変更が生じる場合がございます。●ご来場前に必ず当劇場webサイト内の注意事項と本公演の最新情報をご確認ください。●マスクを着用でない方のご入場はご遠慮いただけます。●発熱がある方や、体調不良が認められる方等は、当日入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。●公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。●全日程でヒアリングループ(磁気ループ)を作動します。



■東京芸術劇場でのコンサート・演劇などをご鑑賞の際は、一時託児をご利用いただけます。(生後3ヶ月～小学校入学前までのお子様対象/有料・定員制・土日祝を除く希望日1週間前までに要申込) 申込・お問い合わせ：株式会社 ミラクスシッター TEL 0120-415-306 (土・日・祝日を除く平日9:00-17:00)

主催：東京芸術祭実行委員会〔豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、公益財団法人東京都歴史文化財団(東京芸術劇場・アーツカウンシル東京)、東京都〕
 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)、独立行政法人日本芸術文化振興会
 協賛：アサヒグループジャパン株式会社

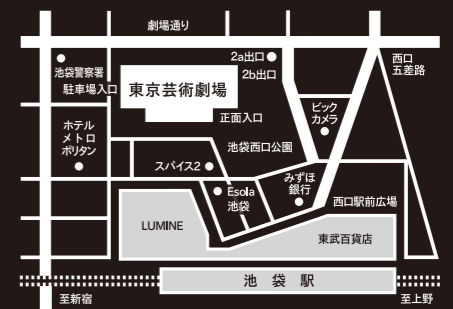


アサヒグループジャパン株式会社



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL 03-5391-2111(代表)
 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋」西口徒歩2分。(池袋地下2b出口直結)

<https://www.geigeki.jp/>